

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年4月4日（木）

2 確認箇所

- ・中央交差点
- ・定検機材倉庫B棟

3 確認項目

- (1) 地震後に発生した中央交差点付近における溢水等の状況
- (2) 定検機材倉庫B棟の天井クレーンの復旧状況

4 確認結果の概要

4月4日12時16分頃、福島県沖を震源とする地震^{*}が発生し、その後、東京電力より「中央交差点付近の配管から水が溢れている」との連絡があったことから現場にて状況を確認した。

また、令和4年3月16日に発生した地震（県内で震度6強を観測）の影響により使用を停止していた定検機材倉庫B棟の天井クレーンが復旧したことから、修理などの状況を確認した。（図1）

(1) 地震後に発生した中央交差点付近における溢水等の状況

- ・中央交差点において当該配管を確認したところ、水の溢れは停止していた。（写真1）
- ・現場を確認していた東京電力社員から原因等を聴取した内容は以下のとおり。
 - 当該配管は、ケーブルトレンチ内の雨水を排水するための配管であり、設定水位に達するとポンプが自動起動し、溜まった雨水を道路に排水している。
 - 地震によりトレンチ内に溜まっていた雨水の水面が波打ったため、設定水位に達したと誤認し、ポンプが起動、雨水が道路に排水されたと考えられる。（写真2）
- ・東京電力が地震後にパトロールをした結果、原子炉注水設備、使用済燃料冷却設備、汚染水貯留タンク、その他設備に異常はなかった。

※ 4月4日に発生した地震

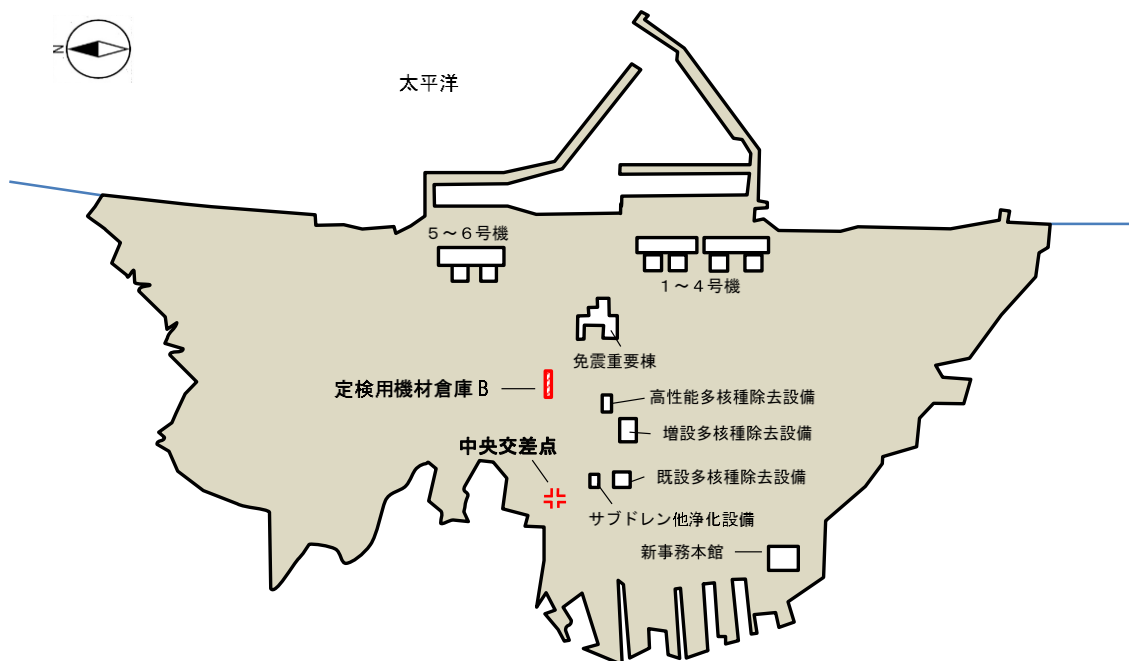
震度4：楡葉町、富岡町、大熊町及び双葉町

加速度：水平66.3ガル、垂直32.5ガル（福島第一原子力発電所6号機地震計）

(2) 定検機材倉庫B棟の天井クレーンの復旧状況

- ・地震によるひび割れが発生した天井クレーンガーター受け^{*}の修理が完了していた。（写真3）

※ 天井クレーンガーター受け：
天井クレーンの走行レールを支えている部材



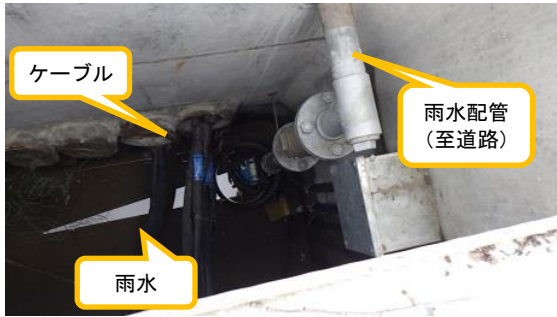
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
中央交差点の状況



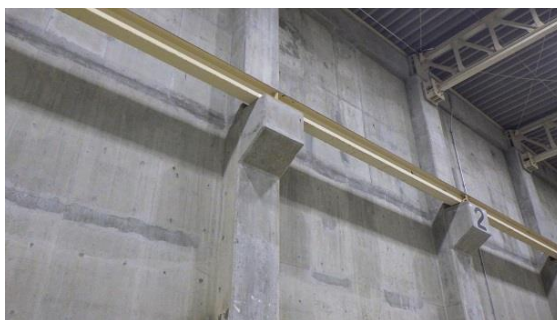
(写真2-1)
水が溢れ出た配管



(写真2-2)
ケーブルトレンチ内



(写真3-1)
定検機材倉庫B棟の内部



(写真3-2)
天井クレーンガーター受けの修理箇所①



(写真3-3)
天井クレーンガーター受けの修理箇所② (写真3-2 拡大)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。